

教育内容の充実に向けて **アクションプラン** 策定!

京都府教育委員会では、基礎的な知識や技能を修得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力をはぐくむ取組や、また、高校生段階で将来を見通した勤労観・職業観をはぐくむ教育内容の充実に向けてのアクションプランを策定するため、学識経験者、企業関係者、PTA関係者や小中高等学校の先生などに参加いただき、検討会議を重ね、この度、『まなび教育推進プラン』及び『府立学校キャリア教育推進プラン』を取りまとめました。

まなび教育推進プラン

施策の基本方向

- ①京都式少人数教育の一層の充実を図ります。
- ②子どもの多様な状況やニーズに応じ、学習習慣を定着させ、自ら学ぶ力の育成の充実を図ります。
- ③退職教員や地域のボランティアの協力を得て、施策の充実を図ります。

重点施策

- ◆子どものための京都式少人数教育を一層柔軟な方法で推進できるよう、制度を改善し、教員配置の充実を図ります。
 - 30人程度の学級編制が可能な人材を確保するよう、年次的に充実します。
- ◆「まなびアドバイザー」、「京のまなび教室」、「親のための応援塾」の取組など、効果的な事業の実施に努めながら一層の充実を図ります。

府立学校キャリア教育推進プラン

施策の基本方向

- ①企業やNPOなど民間施設と連携した教育内容の充実を図ります。
- ②時代のニーズに応じた職業教育の充実を図ります。
- ③地域の担い手を育てる高校教育の充実を図ります。

重点施策

- ◆全ての府立高校で企業やNPOなどと連携したインターンシップなどの体験活動の充実を図ります。
- ◆キャリア教育に精通する企業関係者などを府立高校に派遣し、教員研修や進路相談の充実を図ります。
- ◆地域の担い手を協同で育成する教育システムを、産業界などと連携し研究します。
- ◆職業学科統括ホームページを開設し、職業学科同士の連携を図るなど、キャリア教育を推進します。

優秀教職員表彰

京都府教育委員会では、教育実践等に意欲と情熱を傾け、日々の職務に取り組んでいる優秀な教職員の表彰を行っております。平成19年11月7日(水)に表彰式を行い、45名・4団体の教職員を表彰しました。その後、教育実践交流セミナーを実施し、互いの教育実践の交流などを行いました。

<小学校 15名>

京丹後市立島津小学校	教諭	石田 恵里子
向日市立向陽小学校	栄養教諭	太田 章子
長岡京市立長岡第七小学校	教諭	片山 加代子
宇治市立宇治小学校	教諭	木村 幸子
京丹後市立豊栄小学校	教諭	久保 有紀
八幡市立八幡第三小学校	養護教諭	曾原 瞳
長岡京市立神足小学校	教諭	高橋 芳江
宇治市立大久保小学校	教諭	辻 弘一
精華町立東光小学校	教諭	永井 淳
宇治市立小倉小学校	教諭	中西 きみ子
京田辺市立大住小学校	養護教諭	保田 敏子
長岡京市立長岡第十小学校	事務職員	村井 浩
舞鶴市立中舞鶴小学校	教諭	村川 広美
亀岡市立南つつじヶ丘小学校	教諭	山内 美佐子
福知山市立雀部小学校	教諭	山田 珠美

<中学校 16名>

亀岡市立育親中学校	教諭	石川 慶子
与謝野町立江陽中学校	教諭	井上 達夫
木津川市立泉川中学校	教諭	大部 政弘
城陽市立西城陽中学校	事務職員	岡本 かおる
京丹後市立網野中学校	教諭	下戸 昭宏
舞鶴市立青葉中学校	教諭	堺谷 正人
亀岡市立南桑中学校	教諭	高根 京子
宇治市立宇治中学校	教諭	田中 康
京丹後市立大宮中学校	教諭	田辺 健二
京丹波町立和知中学校	教諭	中野 桂子
南丹市立美山中学校	教諭	中村 恵子
福知山市立日新中学校	教諭	兵井 智明
福知山市立南陵中学校	教諭	廣田 康男
綾部市立豊里中学校	教諭	村上 英紀
八幡市立男山第三中学校	教諭	森 淳
城陽市立城陽中学校	教諭	山本 泰之

<高等学校 12名>

京都府立洛東高等学校	教諭	奥 芳文
京都府立嵯峨野高等学校	教諭	奥 村典夫
京都府立東舞鶴高等学校	教諭	川 勝清隆
京都府立洛北高等学校	教諭	佐久間 良幸
京都府立西舞鶴高等学校	教諭	須貝 義和
京都府立鳥羽高等学校	教諭	高山 康彦
京都府立福知山高等学校	教諭	田中 重春
京都府立嵯峨野高等学校	教諭	中井 保行
京都府立北稜高等学校	教諭	中西 秀樹
京都府立東宇治高等学校	教諭	平尾 悟史
京都府立久御山高等学校	教諭	藤谷 泰
京都府立網野高等学校	教諭	横嶋 裕子

<特別支援学校 2名>

京都府立盲学校	教諭	田 淵 茂彦
京都府立南山城養護学校	技術職員	行 澤 好夫

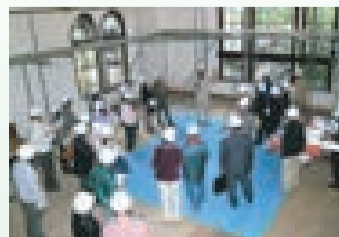
<団体等 4団体>

八幡市ICT研究員会(八幡市立学校教員)
木津川市道徳教育研究会(木津川市立学校教員)
丹後通学圏美術合同学習会(京都府立学校教員)
ももやま地域支援センター(京都府立桃山養護学校教員)

文化財建造物保存修理現場を一般公開

知恩院集会堂

京都府教育委員会では、文化財保護強調週間に合わせ、平成19年11月1日(木)から6日(火)にかけて本願寺大師堂や玉林院本堂等5箇所の文化財建造物保存修理現場の公開事業を実施しました。多数の



同志社クラーク記念館

方から応募いただき、予定を超える435名の方が参加され、「貴重な体験ができた。」「伝統技術継承の大切さを実感できた。」など多くの貴重な御意見もいただきました。
また、11月3日(土)には、京都府立洛北高等学校附属中学校2年生の生徒20名が総合的な学習の時間の一環として知恩院集会堂の公開事業に参加しました。
今後もこれらの事業などを通して、建設当時

の先人達の仕事や建物の歴史、保存修理工事の内容などを紹介することにより、京都府の歴史と文化をより深く理解していただくとともに、国民共有の貴重な財産である文化財に親しんでもらえるよう取り組みたいと考えています。



全国学力・学習状況調査 (平成19年4月) 文部科学省実施 分析に基づく提言がまとまる (京の学力向上検討委員会)

府内小学校6年生・中学校3年生が受検、全国的な状況の中では比較的良好な結果、今後の取組の方向も明らかに!



「提言-学校改善支援プラン」を京の学力向上検討委員会・田中座長から受け取る田原教育長

文部科学省が平成19年4月に実施した全国学力・学習状況調査の結果を検証してきた『京の学力向上検討委員会』から、1月31日、「質の高い学力を求めて」と題する学校改善支援プランの提言がありました。

提言では、家庭や地域社会と学校の連携を深め、地域社会総がかりの取組で子どもたちを育成していくことが大切であるとしています。



国際的な学力調査で「読解力」に課題があったこともあって、近年「国語力」が特に重要であると認識されるようになってきました。今回の調査の結果からも、様々な課題が浮かび上がっております。もちろん全国的な水準を維持しているわけですが、なお一層「言葉の持っているはたらきや素晴らしさ」に気づかせるなど、取組を進めていく必要があると感じました。



今回の調査の結果からも、様々な課題が浮かび上がっております。もちろん全国的な水準を維持しているわけですが、なお一層「言葉の持っているはたらきや素晴らしさ」に気づかせるなど、取組を進めていく必要があると感じました。普段から、子どもの意見に耳を傾けたり、読んだ本について話し合ったりするなど、子どもたちの国語の力を高める取組と気運づくりが、一層進むことを願っております。

京の学力向上検討委員会 委員(国語担当) 京都教育大学 教授 植山俊宏

算数・数学が、全体的に平均を超える結果となったのは、各学校で「個に応じた指導」がいろいろな形で進められた結果だと喜ばしく思います。その上で、委員会では、計算が正確にできるだけでなく、考える手順や結果を導き出した筋道を大切に、数学的に考える力を一層伸ばすことの重要性を確認しました。



保護者の皆さんも、問題と一緒に解いてみるなどして、子どもたちの意欲が高まり、力が伸びるように考えてあげてください。

京の学力向上検討委員会 委員(算数・数学担当) 同志社女子大学 教授 今井敏博

座長として「京の学力向上検討委員会」に参加させていただき、京都府の子どもたちの学力について考える貴重な機会となりました。まず、平均正答率を見ますと、全国の平均をおおむね超えていたため、京都府のこれまでの取組がますますうまくいっていたのではないかと感じました。その上でこれからの目標をどのようなものにするかについて、議論を進めてまいりました。

その結果は、一言で言いますと「良かった点はこれまで通り続け、さらに質の高い学力を求めていく」ということです。ここで言う「質の高い」学力とは、「知識や技能を身に付ける」といった基礎的な力と、「それを活用して考えたり判断したり表現したりする」といった発展的な力、両方をうまく統合させて育てていくことです。

今後、様々な機会を通じて、学校と家庭が協力し、子どもたちが豊かに育っていくことを願っております。

京の学力向上検討委員会 座長 京都大学大学院 教授 田中耕治



国語

「全国学力・学習状況調査」問題の特徴

単に知識を問うのではなく、内容を把握し自分の意見を持ち表現することが求められる問題が出題されました。

【小学校】「環境問題」の新聞記事を書く問題

【中学校】文学作品(芥川龍之介「蜘蛛の糸」)を評価しながら読む問題

「根拠を明らかにして書く力」や「自分の考えを明確にしながらかく読む力」などがこれからの「国語力」として重要

取組の一例

文章や資料を読みとり、100字前後の文章を書くことに慣れさせる

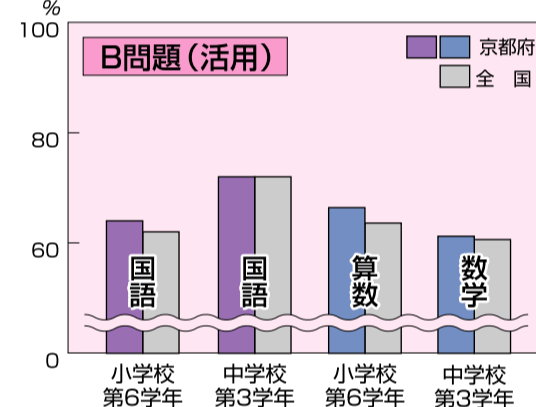
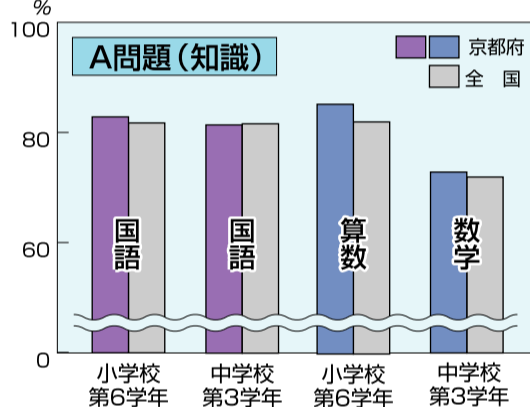
《京都府の子どもたちの国語、算数・数学の学力》

国語、算数・数学 A(知識)

国語、算数・数学 B(活用)

学習内容をおおむね理解 知識・技能を活用する力に課題

平均正答率 (%)		国語		算数・数学	
		A問題	B問題	A問題	B問題
小学校第6学年	京都府	82.8	64.0	85.3	66.4
	全国	81.7	62.0	82.1	63.6
中学校第3学年	京都府	81.4	72.0	72.8	61.2
	全国	81.6	72.0	71.9	60.6



算数・数学

「全国学力・学習状況調査」問題の特徴

単に答を導き出すのではなく、数や図形の意味を理解し考えの根拠を問うような問題が出題されました。

【小学校】公園の面積を比較し、導き方の説明を求める問題

【中学校】理科の実験について数学的に処理し表現する問題

「基本的な知識・技能」と「数学的な見方や考え方」の両方を小中9年間を通して十分身に付けさせることが必要

取組の一例

根拠を明らかにし、筋道を立てて考え、表現する活動を重視する

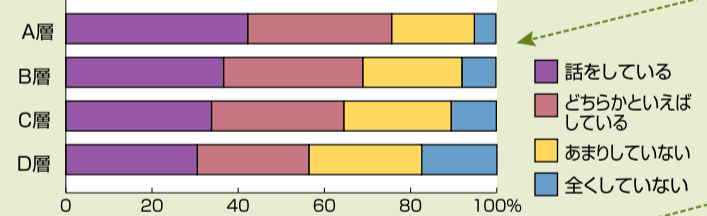
家庭でのコミュニケーション

家庭でのコミュニケーションは、学力や学習意欲、自尊意識や相手に対する思いやりの気持ちなど、子どもたちの成長へのエネルギー源です。

質問 家の人と学校での出来事について話をしていますか

◆学力との関係は? 小学校

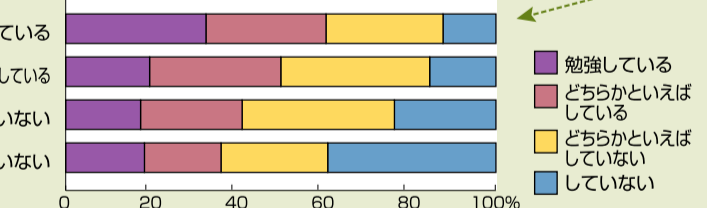
各質問と4層(人数比率により25%刻み)で、正答率の高い順からA層~D層に分けた学力状況との関連を表しています。



●正答率の高い児童ほど、家の人と学校での出来事について話をする割合が多くなっています。

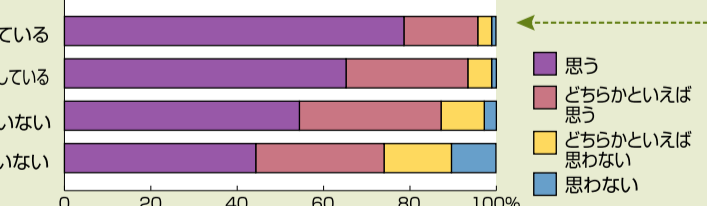
◆他の質問との関係は? 小学校

《質問》家で自分の興味のあることについて調べたり、勉強したりしていますか



●家庭でのコミュニケーションをよくしている児童は、自分の興味のあることについて調べたり勉強したりするなど学習意欲が高い傾向が見られます。

《質問》人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか



●家庭でのコミュニケーションをよくしている児童の方が、人の気持ちを思いやろうとする傾向が見られます。

《子どもの思い、親の願い、友だちのこと仕事のこと、双方向の対話を大切に!》

質問紙調査に見る京都府の子ども

全国学力・学習状況調査では、児童生徒に約100の質問を行い、学力の基盤として子どもの学習環境や生活習慣を見直すことの重要性が明らかになりました。ここでは、特に保護者の皆さんと連携して考えていく必要のある「家庭でのコミュニケーション」「生活習慣」について取り上げました。

また、学力状況と強い関係の見られた質問項目に、次のようなものもありました。

- ものごとを最後までやり遂げてうれしかった経験がありますか
- 自分に、よいところがあると思いますか
- テレビやビデオ・DVDの視聴時間はどのくらいですか
- 新聞やテレビのニュースなどに関心がありますか
- 世の中のいろいろな出来事に関心がありますか
- 読書が好きですか
- 相手や場面に応じた言葉づかいに気を付けていますか

《PTA活動や地域における様々な活動で、共通の話題に!》

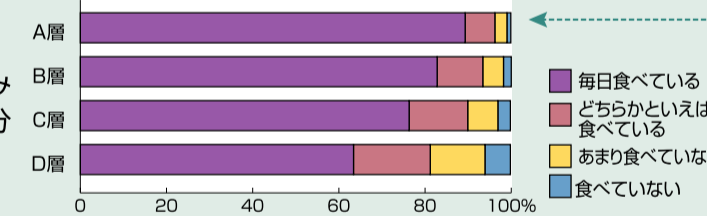
生活習慣

食習慣やテレビの視聴時間、学校に持っていくものの準備など、児童生徒の生活習慣は、学力や学習習慣に影響を与えています。

質問 朝食を毎日食べていますか

◆学力との関係は? 中学校

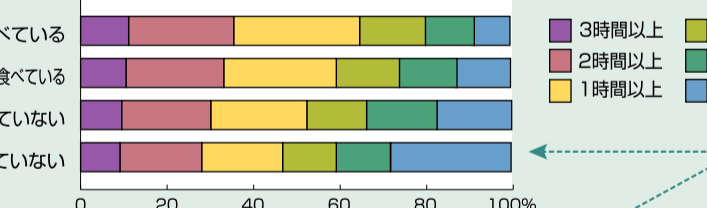
各質問と4層(人数比率により25%刻み)で、正答率の高い順からA層~D層に分けた学力状況との関連を表しています。



●正答率の高い生徒ほど、朝食を毎日とる割合が多くなっています。

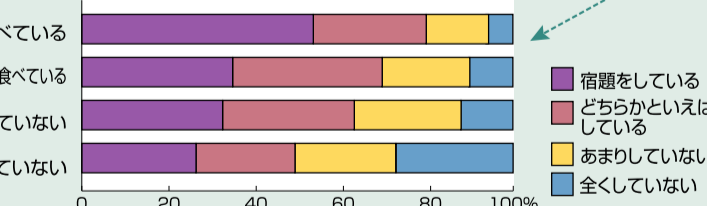
◆他の質問との関係は? 中学校

《質問》学校の授業時間以外に、普段(月~金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか



●朝食を毎日とっている生徒ほど、学習時間が長くなる、家で宿題をするなど学習習慣が身に付いている傾向が見られます。

《質問》家で学校の宿題をしていますか



《「早ね 早おき 朝ごはん」をいろいろな取組の合言葉に!》

「家庭でのコミュニケーション」や「規則正しい生活」を大切に!

家庭、地域社会、学校、教育委員会が協力して、子どもたちの学習環境や生活習慣について考えましょう。

府立高校生、夢舞台で大活躍！～夏の全国大会～

佐賀県で開催された全国高等学校総合体育大会等には、府立高校から408名(総勢822名)が出場し、めざましい活躍を見せてくれました。団体の部では、洛北高校が女子ハンドボール競技で史上初の3連覇を達成し6度目の優勝、また、須知高校が女子ホッケー競技で10年ぶり2度目の優勝を飾りました。個人の部では、レスリング55kg級・74kg級、ウエイトリフティング77kg級・85kg級・105kg級でそれぞれ優勝を果たしました。この夏の全国大会における8位以内の入賞は団体で18種目、個人で53種目を数えました。

■平成19年度 全国高等学校総合体育大会 入賞一覧 (団体)

順位	種目名	男女別	学校名	団体・個人別	種目
1位	ハンドボール	女子	洛北	団体	学校対抗
1位	ホッケー	女子	須知	団体	学校対抗
3位	ソフトテニス	男子	西城陽	団体	学校対抗
3位	ウエイトリフティング	男子	加悦谷	団体	学校対抗得点
4位	水泳(水球)	男子	鳥羽	団体	学校対抗
5位	ハンドボール	男子	洛北	団体	学校対抗
5位	相撲	男子	鳥羽	団体	学校対抗
5位	レスリング	男子	網野	団体	学校対抗
7位	自転車競技	男子	北桑田	団体	ロード学校対抗得点

(個人)

順位	種目名	男女別	学校名	団体・個人別	種目
1位	レスリング	男子	京都八幡	個人	55kg級
		男子	網野	個人	74kg級
1位	ウエイトリフティング	男子	加悦谷	個人	77kg級スナッチ
		男子	加悦谷	個人	77kg級クリーン&ジャーク
		男子	加悦谷	個人	77kg級トータル
		男子	加悦谷	個人	85kg級スナッチ
		男子	加悦谷	個人	85kg級クリーン&ジャーク
		男子	加悦谷	個人	85kg級トータル
		男子	加悦谷	個人	105kg級クリーン&ジャーク
2位	陸上競技	男子	園部	個人	ハンマー投げ
3位	レスリング	男子	京都八幡	個人	66kg級
3位	水泳(競泳)	男子	西城陽	個人	200m自由形
4位	陸上競技	男子	園部	個人	円盤投
4位	カヌー	男子	久美浜	個人	フラットウォーターレーシング・カヤックフォア(500m)
4位	水泳(競泳)	女子	西城陽	個人	400mリレー
5位	レスリング	男子	網野	個人	50kg級
5位	ボクシング	男子	菟道	個人	フェザー級
6位	ウエイトリフティング	男子	鳥羽	個人	+105kg級スナッチ
6位	自転車競技	男子	鴨沂	個人	ポイントレース(24km)
6位	水泳(飛込)	男子	東宇治	個人	飛板飛込
7位	カヌー	女子	久美浜	個人	フラットウォーターレーシング・カヤックペア(500m)
7位	ウエイトリフティング	男子	鳥羽	個人	+105kg級トータル
7位	自転車競技	男子	北桑田	個人	個人ロードレース(107.1km)
7位	水泳(競泳)	女子	西城陽	個人	200m個人メドレー
8位	カヌー	男子	久美浜	個人	フラットウォーターレーシング・カナディアンペア(200m)
8位	ウエイトリフティング	男子	鳥羽	個人	+105kg級クリーン&ジャーク
8位	水泳(競泳)	男子	西城陽	個人	100m自由形
		男子	西城陽	個人	400m個人メドレー



レスリング 74kg級で優勝
網野高校
高谷悠亮選手



レスリング55kg級で優勝
京都八幡高校
田中幸太郎選手



3連覇達成! 洛北高校女子ハンドボール部



10年ぶり2度目の優勝 須知高校女子ホッケー部



ウエイトリフティング85kg級で3冠
加悦谷高校 大村祐之選手

■平成19年度 全国高等学校定時制通信制体育大会 入賞一覧 (団体)

順位	種目名	男女別	学校名	団体・個人別	種目
2位	陸上競技	女子	京都府	団体(都道府県対抗)	フィールド競技の部
3位	軟式野球	男子	朱雀定	団体	学校対抗
3位	陸上競技	男子	京都府	団体(都道府県対抗)	フィールド競技の部
4位	陸上競技	女子	京都府	団体(都道府県対抗)	総合
5位	バレーボール	男子	鴨沂	団体	学校対抗
		女子	桃山	団体	学校対抗
5位	陸上競技	男女	京都府	団体(都道府県対抗)	総合
8位	陸上競技	男子	京都府	団体(都道府県対抗)	総合

(個人)

順位	種目名	男女別	学校名	団体・個人別	種目
1位	卓球	女子	西舞鶴	個人	シングルス
1位	陸上競技	男子	鳥羽	個人	三段跳
2位	陸上競技	女子	朱雀通	個人	走高跳
		男子	東舞鶴浮島	個人	円盤投
		女子	網野関門	個人	走高跳
5位	陸上競技	女子	京都府	個人	4x100mリレー
6位	陸上競技	男子	福知山三和	個人	5000m
		女子	北桑田美山	個人	100mH
7位	陸上競技	女子	北桑田美山	個人	円盤投
		女子	北桑田美山	個人	100mH
8位	陸上競技	女子	鴨沂	個人	砲丸投
		女子	鳥羽	個人	円盤投

■平成19年度 その他の全国大会 入賞一覧 (団体)

順位	種目名	学校名	団体・個人別	種目
8位	女子ウエイトリフティング	鳥羽	団体	学校対抗得点

(個人)

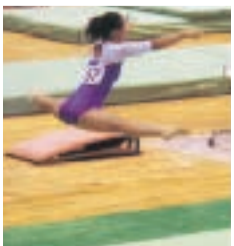
順位	種目名	学校名	団体・個人別	種目
2位	女子ウエイトリフティング	鳥羽	個人	63kg級スナッチ
4位	女子ウエイトリフティング	鳥羽	個人	58kg級トータル
		鳥羽	個人	58kg級クリーン&ジャーク
		鳥羽	個人	63kg級トータル
		鳥羽	個人	63kg級クリーン&ジャーク
5位	女子ウエイトリフティング	加悦谷	個人	69kg級スナッチ
		加悦谷	個人	69kg級トータル
6位	女子ウエイトリフティング	加悦谷	個人	69kg級クリーン&ジャーク
		鳥羽	個人	58kg級スナッチ
		加悦谷	個人	69kg級クリーン&ジャーク
7位	女子ウエイトリフティング	加悦谷	個人	69kg級トータル
8位	女子ウエイトリフティング	加悦谷	個人	69kg級スナッチ

平成19年度 全国中学校体育大会

東北ブロックで開催された平成19年度全国中学校体育大会には、254名の府内の中学生が参加しました。個人では水泳競技で大本遼平選手(西京極中)が2冠を達成し、団体では近畿大会を制したハンドボール男女、ソフトボール、バスケットボール女子、体操女子が、その勢いそのまま全国でも大健闘しました。その他、サッカー、柔道など団体種目の活躍が目立つ大会となりました。



準優勝 大住中学校女子ハンドボール部



個人4位 北宇治中学校
澤田桃子選手のゆかの演技



3000m5位
綾部中学校 新庄翔太選手の走り

■平成19年度 全国中学校体育大会 (平成19年9月1日現在)

順位	種目名	男女別	学校名	団体・個人別	種目
1位	水泳競技	男子	京都市立西京極中	個人	100mバタフライ 200mバタフライ
2位	ハンドボール	女子	京田辺市立大住中	団体	学校対抗
	体操競技	女子	宇治市立北宇治中	団体	学校対抗
	体操競技	女子	宇治市立北宇治中	個人	跳馬
	水泳競技	男子	京都市立加茂川中	個人	200mバタフライ
	水泳競技	男子	京都市立桂川中	個人	100m背泳、200m背泳
3位	ハンドボール	男子	京都市立月輪中	団体	学校対抗
	バスケットボール	女子	京都精華女子中	団体	学校対抗
	ソフトボール	女子	京都市立椋原中	団体	学校対抗
	水泳競技	男子	京都市立加茂川中	個人	100mバタフライ
	陸上競技	男子	立命館中	個人	400m
4位	体操競技	女子	宇治市立北宇治中	個人	ゆか
5位	体操競技	男子	宇治市立北宇治中	個人	学校対抗
	陸上競技	男子	綾部市立綾部中	個人	3000m
	体操競技	女子	宇治市立北宇治中	個人	個人総合
	体操競技	男子	宇治市立北宇治中	個人	鉄棒
6位	水泳競技	男子	洛星中	個人	1500m自由形
	体操競技	女子	宇治市立北宇治中	個人	自由演技
7位	陸上競技	女子	京都教育大附属桃山中	個人	100mハードル
	水泳競技	女子	長岡京市立長岡中	個人	200m平泳ぎ
8位	サッカー	男子	京都市立修学院中	団体	学校対抗
	柔道	男子	京都学園中	個人	81kg級
	陸上競技	男子	京都市園中	個人	若井 彪
	陸上競技	男子	長岡京市立長岡第四中	個人	米澤宏明
	陸上競技	女子	与謝野町立江陽中	個人	伊達愛美
	陸上競技	女子	舞鶴市立青葉中	個人	刈田 萌
	体操競技	女子	宇治市立北宇治中	個人	伊藤花瑠
	体操競技	女子	宇治市立北宇治中	個人	澤田桃子

■平成19年度 その他の全国大会優勝者 (平成19年9月1日現在)

種目名	男女別	学校名	団体・個人別	種目
ウエイトリフティング	女子	宇治市立西宇治中	個人	63kg級トータル、スナッチ、クリーン&ジャーク
	女子	京丹後市立網野中	個人	48kg級トータル、スナッチ、クリーン&ジャーク



京都府教育委員会では、子どもの心身の成長や発達、いじめ、不登校、また保護者の方の子育てやしつけなどの悩みについて、電話、来所、巡回及びメールによる教育相談を行っています。

電話教育相談

ふれあい・すこやかテレフォン

■ 075-612-3268 又は 3301

毎日(24時間対応)
京都府総合教育センター(伏見区)

■ 0773-43-0390

毎日(24時間対応)
京都府総合教育センター北部研修所(綾部市)

来所・巡回教育相談

■ 月～金 [祝日を除く]
上記の電話でお申し込みください。
臨床心理士又は精神科医等が直接会ってお話をうかがいます。

メール教育相談

■ メールアドレス
sukoyaka@kyoto-be.ne.jp